

第18回JKYB健康教育ワークショップ中国・四国 開催要項

1 趣 旨 いじめ、薬物乱用、性、ダイエット、ストレスなど、児童生徒の現代的健康課題の解決に有効なライフスキル教育の理論と実践を学び、青少年の健全育成を支援し、学校教育において活用する。

2 主 催 JKYBライフスキル教育研究会中国・四国支部
共 催 JKYBライフスキル教育研究会

3 後 援 広島県教育委員会・福山市教育委員会・広島市教育委員会・府中市教育委員会
(申請中) 呉市教育委員会

4 日 時 令和7年11月1日(土) 9:45~16:45 (9:30開場・受付)

5 会 場 広島文化学園大学 坂キャンパス
(広島県安芸郡坂町平成ヶ浜3-3-20 TEL:082-884-1001)

6 対 象 幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教諭、養護教諭
地域保健従事者、その他教育関係者、学生

7 講 師 神戸大学名誉教授 川畠 徹朗
大阪公立大学准教授 早見 直美

8 研修内容

講師	初参加コース	参加経験者コース
川畠 徹朗	ライフスキル教育の理論的基礎	学校におけるメンタルヘルスプロモーションの基礎
早見 直美	ボディイメージとセルフエスティーム	ストレス対処を取り入れた食育プログラム

9 参加費 4,000円 学生 3,000円 (参加費は当日受付でお支払いください)
※第30回JKYB健康教育ワークショップ報告書(テキスト代1,000円)は当日購入いただくかお持ちの方はご持参下さい。

10 参加申込方法



<https://forms.gle/yf41kMMm8R5Xma3Y7>

※申込締切日 10月24日(金)

11 問い合わせ先

事務局 木村 千恵 E-mail: info@jkybyushikoku.com

第18回 JKYB健康教育ワークショップ中国・四国 研修内容・日程

初参加者コース

〈 11月1日(土) 〉

9:30	開場・受付
9:45 ～10:00	開会行事
10:00 ～12:00	<p>ライフスキル教育の理論的基礎</p> <p>知識中心型・脅し型健康教育に代表される古典的健康教育の失敗を踏まえて、行動変容に有効な健康教育を追究する中で生まれたライフスキル教育の理論的基礎について、体験学習を通して学びます。</p> <p>また、セルフエスティームやライフスキルは、子どもたちが人生上の目標を達成し、他者と協働し、感情をコントロールする能力である社会情動的スキル（非認知的スキル）（OECD,2015）の中核的内容であり、変化する社会の中で自分を見失うことなく、充実した人生を歩むための土台となることについても理解します。</p> <p style="text-align: right;">（川畠 徹朗）</p>
12:00～13:00	昼 食 ・ 休憩
13:00 ～15:00	<p>ボディイメージとセルフエスティーム</p> <p>思春期の健康行動に関わる要素の一つにボディイメージがあります。やせ願望や身体不満などのネガティブなボディイメージはダイエット行動につながることや全般的なセルフエスティームにも関わるといわれています。健全なボディイメージを形成するためのセルフエスティームへのアプローチについて、説明と体験学習を行います。</p> <p style="text-align: right;">（早見 直美）</p>
15:00～15:15	休憩
15:15 ～16:15	<p>児童生徒と教職員のメンタルヘルス能力の向上を目指す</p> <p>学校におけるメンタルヘルスプロモーション教育の実際体験と、教職員向けリーフレットを紹介します。メンタルヘルスプロモーションの基盤となるレジリエンシーとストレスマインドセット等の考え方を知っていただき、児童生徒と教職員のメンタルヘルスについて共に考えましょう。</p> <p style="text-align: right;">（就実大学非常勤講師 池田真理子） （広島県福山市立箕島小学校校長 青山俊美） ※東山書房「ウェルビーイングをデザインする」著者</p>
16:15 ～16:45	閉会行事（体験学習を含む）

第18回JKYB健康教育ワークショップ中国・四国 研修内容・日程

参加経験者コース

〈 11月1日(土) 〉

9:30	開場・受付
9:45 ～10:00	開会行事
10:00 ～12:00	<p>ストレス対処を取り入れた食育プログラム</p> <p>ストレスがかかると、お菓子をドカ食いする、食欲がなくなるなど食行動へ影響があることが知られています。ストレスマインドセットを理解し、「ストレスをはねのける(強くなる)」「ストレスに健康的に対処する」方法を身につけ、健康的な食生活につなげるプログラムの体験学習を行います。</p> <p style="text-align: right;">(早見 直美)</p>
12:00～13:00	昼 食 ・ 休 憩
13:00 ～15:00	<p>学校におけるメンタルヘルスプロモーションの基礎</p> <p>WHO 精神保健部局は、全ての児童生徒を対象とした一次予防が、学校におけるメンタルヘルスプロモーションの基礎になるとしています。</p> <p>本セッションでは、ライフスキル、セルフエスティーム、ソーシャル・サポート感を中心的要素とするレジリエンシー形成を基礎とするメンタルヘルスプロモーションについて理解を深めます。</p> <p style="text-align: right;">(川畠 徹朗)</p>
15:00～15:15	休 憩
15:15 ～16:15	<p>児童生徒と教職員のメンタルヘルス能力の向上を目指す</p> <p>学校におけるメンタルヘルスプロモーション教育の実際体験と、教職員向けリーフレットを紹介します。メンタルヘルスプロモーションの基盤となるレジリエンシーとストレスマインドセット等の考え方を知っていただき、児童生徒と教職員のメンタルヘルスについて共に考えましょう。</p> <p style="text-align: right;">(就実大学非常勤講師 池田真理子) (広島県福山市立箕島小学校校長 青山俊美) ※東山書房「ウェルビーイングをデザインする」著者</p>
16:15 ～16:45	閉会行事（体験学習を含む）